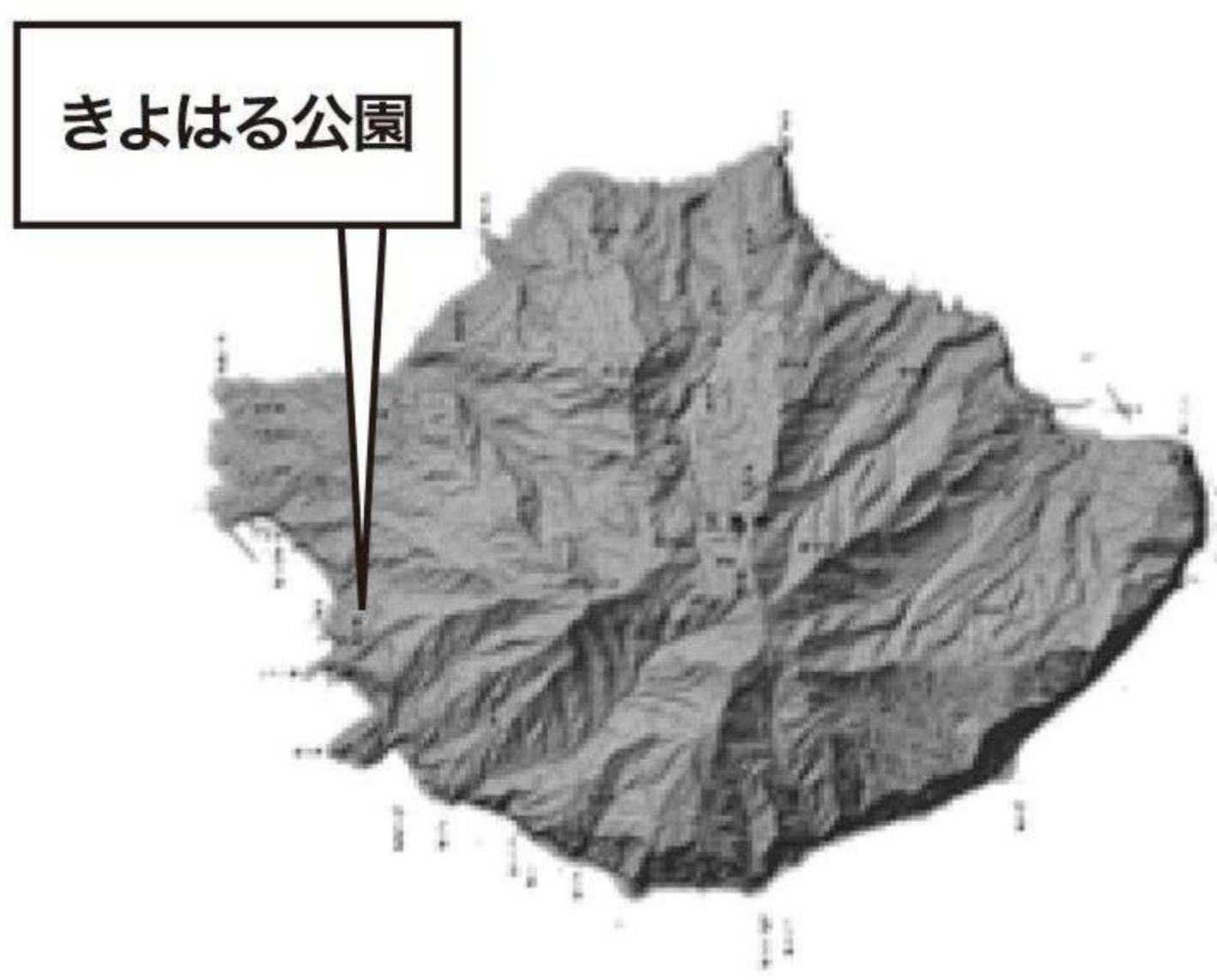


12



きよはる公園

片泊地区 男性

思い出話

「きよはるさんは話好きで愛嬌のある方で、よく黒砂糖を手土産に、私を訪ねて来ていました。亡くなられて長いですがいまだに忘れられない人物です。」

二〇年ほど前に、片泊の中村キヨハルさんが、夕日を眺めるためにつくり始めた公園。きよはるさんは眺めのよい今の場所を見つけて、ひとりで伐採や整地を始めたが途中で亡くなってしまう。その後、青年会が遺志を継ぎ、椅子や机、柵や門を加えて完成させた。朽ちにくい電柱の木を再利用したり、すべてを手作りした。門柱の字は当時の小学生が下書きしたもので、公園から港も一望できる。フェリー入港時は、その一部始終を眺めることができる。

片泊

きよはる公園

日	月	火	水	木	金	土
31	1 元旦 旧 11/15	2 旧 11/16	3 旧 11/17	4 旧 11/18	5 旧 11/19	6 旧 11/20
7 旧 11/21	8 成人の日 旧 11/22	9 旧 11/23	10 旧 11/24	11 旧 11/25	12 旧 11/26	13 旧 11/27
14 旧 11/28	15 旧 11/29	16 旧 11/30	17 旧 12/1	18 旧 12/2	19 旧 12/3	20 旧 12/4
21 旧 12/5	22 旧 12/6	23 旧 12/7	24 旧 12/8	25 旧 12/9	26 旧 12/10	27 旧 12/11
28 旧 12/12	29 旧 12/13	30 旧 12/14	31 旧 12/15	1	2	3